

鉄道ピクトリアル

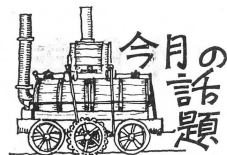
1971年 7月号 Vol. 21 No. 7

■表紙 「ハマのニュールック」……………川崎重工提供
 ■カラー頁 「福島交通軌道線の最後」……………吉川 文夫 撮影
 ■グラフ

布原の奇観……………岸 幸男…19
 御料車新第1号……………星山 一男…20
 御料車内部とクロハ157-1……………星山 一男…22
 供奉車集……………星山 一男…23
 トラス橋のいろいろ [3]……………瀧上 龍雄…24
 伯備路のお召列車……………岸 幸男…26
 汽車と電車 思い出のアルバム [13]……………高松吉太郎…28
 鉄道フォトギャラリー「井笠終焉」……………中村 栄…30
 <新型貨車>ヤ450形式架線延長車……………日本国有鉄道…32
 横浜市地下鉄1000形……………横浜市交通局…33
 さらばSL [1]……………綿貫正二・堀部万里・白井良和・寺本光照…34
 信号機 (第15回鉄道写真コンクール佳作)……………龍 雅之助…67
 夏に挑む (第15回鉄道写真コンクール作品)……………菅瀬一康・原京一・安達格…68
 福島交通軌道線廃止……………吉川文夫・鈴木洋…70
 各地に散った元大阪市電……………藤井信夫・井村勉…72
 山鹿温泉鉄道の車両……………青木栄一・奈良崎博保…74
 トピックフォト
 (中部・関西・中国・九州・関東・北海道・東北だより)……………76

■本文

今月の話題・異例づくめの春闘……………編集部…3
 46年度国鉄電化計画……………高木 博司…4
 46年度日本鉄道建設公団事業計画……………小河原藤吉…8
 新型貨車2題—ヤ450形式架線延長車と
 【939形式ロングレール輸送更換車……………村井 健三…13
 書評②「青雲—小林一三の青年時代」……………和久田康雄…17
 鉄道の話題……………18
 お召列車100年 [4]……………星山 一男…35
 トラス橋をたずねて [下]……………瀧上 龍雄…41
 各地に散った元大阪市電譚……………藤井 信夫…45
 失われた鉄道・軌道を訪ねて [28] 山鹿温泉鉄道……………和久田康雄…51
 私鉄高速電車発達史 [32]……………中川 浩一…63
 横浜市営地下鉄車両の概要……………石川 牧男…83
 車両の動き……………86
 第16回鉄道写真コンクール作品募集・応募票……………87
 質問に答える……………88
 5月のメモ帳……………89
 読者短信……………90
 TTKだより・後部車から……………93



カット・土屋昭雄

異例づくめの春闘

大詰めを迎えた今年の春闘は、異例づくめのものとなった。私鉄が「民間相場」をつくり、それが基準となって公労委での3公社5現業(公労協)の賃上げ額が決まるといふ、40年来6年にわたる慣例だったのが、私鉄をめぐる中労委の斡旋が打切りとなったため、ここで公労協が調停額を決めれば、「民間相場」を左右しかねない情勢となつて、国鉄未曾有の大ストに発展したといえる。

5月14・18日の私鉄ストの原因は何か。「労使だけで賃上げ交渉が解決できないという私鉄経営のきびしい事情が、重苦しくのしかかっている。その最大のものは運賃値上げ。昨秋23%の運賃値上げが運輸省に認められたとき、私鉄経営者は同省に「今後運賃値上げ分は賃上げに回さない」という確約をしたため」(東京中日)という。

一方、21日の国鉄の「決戦スト」がこれまでにない大がかりなものとなった原因は何か。「ゼニのことはどうでもよい。当局側の労務政策(生産性運動)に反発」「職員の賃金を上げたくも肝心の財源は政府に頼るしかない。額は公労委に任せるしかない」と(ともに朝日)とが折合わなかったという。

私鉄スト1,700万人、国鉄スト2,100万人の国民の足を奪ったというが、両方とも大混乱は避けられ、乗客の自衛・ストなれのせいとされた。しかし、「国民は成長した」などと論評されては堪らない。成長して利口になった国民は、同時に腹の底でじっと我慢しているのだということも、労・資・中労委とも知るべきだ。

【表紙】「ハマのニュールック」
 1000系 川崎重工提供
 第1編成1011+1012+1016
 川重兵庫工場 '71.3.12
 マミヤプレスG F3.5 絞リ8 タイム1/60
 エクタクローム

【カラー頁】「福島交通軌道線の最後」
 吉川文夫撮影
 花電車1105 福島駅前 '71.4.11
 マミヤC220 F3.5 絞リ8 タイム1/250
 エクタクローム

TETSUDOTOSHO KANKOKAI
 New Kokusai Bldg, Marunouchi
 3-4-1, Chiyodaku, Tokyo/Japan